

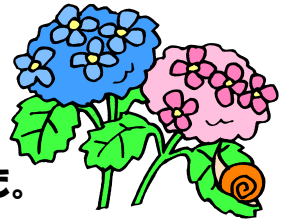
Medi-Wave メディウェーブ ひょうご

For medical students magazine 2010

6&7^{June} & July

兵庫民医連の新歓企画「国境なき医師団講演会」を
5月15日(土)に、神戸市勤労会館にて行いました。

学生の反響は大きく、当日は、全国から約160人を超える参加がありました。



国境なき医師団講演会

5月15日(土) 14:00~16:30

<p>国境なき医師団とは?</p> <p>国境なき医師団 (NPO) は、1971年にアメリカ合衆国で設立された国際的な非営利組織です。国境を越えて、貧困、飢餓、感染症、自然災害、戦争などの危機に直面している人々に医療を提供することを目的としています。日本には、1992年に「国境なき医師団 (NPO) 日本支部」が設立されました。</p> <p>日本支部は、主に海外での派遣活動を行っています。派遣先は、途上国を中心に、地震、洪水などの自然災害が発生した地域や、戦争による被害を受けた地域です。</p> <p>派遣活動は、医師、看護師、薬剤師、保健師、公衆衛生専門家などによって行われます。派遣期間は、通常1〜3ヶ月です。</p> <p>派遣活動を通じて、国際的な医療協力や文化交流を促進し、世界の平和と発展に貢献しています。</p>	<p>timetable</p> <p>14:00 受付開始</p> <p>14:30 開会式</p> <p>15:00 講演会</p> <p>15:30 質疑応答</p> <p>16:00 閉会式</p> <p>16:30 終了</p>	<p>profile</p> <p>上田 朝平 (ウエダアサヒ)</p> <p>医師 (外科医)</p> <p>国境なき医師団 (NPO) 日本支部 代表理事</p> <p>神戸市立中央市民病院 外科 部長</p> <p>神戸市立中央市民病院 外科 部長</p> <p>神戸市立中央市民病院 外科 部長</p>
<p>参加費 無料</p> <p>会場 神戸市勤労会館 講義室308</p> <p>講演会当日は、講演会終了後、懇親会を行います。懇親会は、参加費無料です。</p> <p>講演会当日は、講演会終了後、懇親会を行います。懇親会は、参加費無料です。</p> <p>講演会当日は、講演会終了後、懇親会を行います。懇親会は、参加費無料です。</p>	<p>お問い合わせ</p> <p>〒650-0047 神戸市中央区東川崎町1丁目7番7号 兵庫民医連「国境なき医師団」事務局</p> <p>電話 078-303-7351 メールアドレス igakusai@hyogo-mihon.com</p>	

CONTENTS

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 2p 兵庫民医連新歓企画 | 10p 「全国医学生のつどい」ご案内 |
| 「国境なき医師団講演会」レポート | 11p 医学生企画レポート メディカフェ |
| 4p 2年目研修医に聞く | 12p 読者のつ・ぶ・や・き…。 |
| 「1年目研修を振り返って」 | 13p 大人気! cross-words パズル |
| 佐藤 滋高 医師 | 14p 奨学金制度のご案内 / |
| 6p 特別企画 医学生向け実習紹介 | かんたん Cooking |

兵庫民医連新歓企画 「国境なき医師団」 講演会

◆約 160 名の参加で大成功

5月15日(土), 神戸市勤労会館で行なわれた「国境なき医師団」講演会は, 参加者は約 160 名と大成功でした。当初参加を表明していただいた医師・職員には〈座席は学生優先〉ということで立ち見になってしまったほど。

講演したのは国境なき医師団(MSF)の上田創平医師。これまでに加わったインドネシア(津波)・リベリア(内紛)・イエメン(内紛)でのミッションの様子を, 日本では信じられないような生々しい症例やミッションに参加する医師たちの様子, 出される食事まで映像も交えながら紹介しました。例えばイエメンでは,

- ・ 糖尿病でいたるところに膿ができて, いくら切開・排膿しても全然治らない患者さんは「この土はすごく神聖なものである」と言って土を体に塗っていた。
- ・ 部族間の争いで流れ弾に当たって夜中に緊急で運び込まれた子どもは, 肝臓と腎臓を一部損傷, 横行結腸を貫いて脊椎で弾が止まっていた。しかしその子どもとは「大きくなったら医師になって一緒に働こう」と約束した。
- ・ 10歳の子どもも車を運転しており, 足が届かなくても石を置いて運転している。また麻薬をするのが文化で, 麻薬でへろへろになって運転して事故を起こすなど交通事故も多い。

といった日本では考えられない症例が報告されました。



◆活発な質疑

報告が終わると, 質疑の手がいくつも挙がりました。

- ・ 「海外から帰ってきてから受入先はあるか」私は医局にいたので「帰ってきたら医局の言いなりになる」と入局した時から言っておいた。帰ってきたら言われた病院に言われた年数働いて, また行くというのを繰り返した。帰ってきてから休養して他の職場を探す人もいる。
- ・ 「MSFへの志望動機とそれはいつ頃か」医学生時代にバックパッカーでインドをうろろろしていた。ネパールにいた時にアップになって, 現地で手術されたが, その時に見た病院に衝撃を受けた。研修医をしている時に, MSFの医師が戦場で走っているのをTVで見て「カッコいい, やらないといけない」と思った。
- ・ 「英語力や語学力はどうか」全然なかった。研修医になってMSFに行く準備をする時に英語の勉強をした。現地で働く医師やスタッフの英語は訛りがきついが, すぐに慣れる。
- ・ 「国境なき医師団の医療を他の言葉で言い換えると?」TVにリベリアの子どもが映って「私は治療を受けた。将来医者になりたい」と言っていた。その子を診ていた医者は我々しかいない。「その国の将来・希望を与えるもの」。
- ・ 「〈イスラムだったら女性の医師でないと女性を診療できない〉〈神聖な土を塗る〉といったイスラムの教えなどの現地文化にどのように対処するのか」外科医は自分しかいないから自分が診るしかなく, 現地の看護師を横につけた。「女の人の写真を撮ってはいけない」とか, 文化について行く前に教育される。結婚している女の人の写真を撮ったら撃ちに来るなど, 命に関わってくる。でも「神聖な土」のように現地に行かないと分からないこともある。

- ・ 「内紛やインフラの遅れが続いているといくらでも患者さんは流れてきてしまう。矛盾を感じないか」一人の患者を治したところで、戦争があれば何百人何千人と死んでしまう。ただ現地に行ってみると一人一人の人生があり生活がある。戦争に関しては一医師としては何もできないが、一人一人の治療なら



できる。

他にも「自分もぜひ参加したい」という思いを感じる質問がたくさん出され、盛り上がりました。その後神戸協同病院看護師・韓さんからは症例も示しながらの地域医療の魅力について、たんぼぼ薬局薬剤師・森本さんからは実習案内やチーム医療について、神戸協同病院後期研修医の横尾医師からは学生時代のホームレス支援ボランティアを紹介しながら「Think Globally, Act Locally」の大切さや病院実習へのお誘いが話されました。

◆参加者の感想

たくさんの熱い感想文が寄せられましたが、そのうちのいくつかを紹介します。

- ・ 一番自分の価値を確認できて社会に還元できる仕事に尽くせたら本望だと感じました。…医療人として社会に役立てる可能性を社会から与えられているという自覚を持っていたいと思います。社会を知れば、格差や競争で自分の夢や希望と無縁で、ただ生活のために生きていかざるをえない人もたくさんいるわけです。受験に勝つのは自分ですが、教育を受けられるだけ幸せです。しかも命を助けるための教育ですから、社会に感謝せねばなりません。(浜松医大医学部 1 年生)
- ・ 手術の同意書の印のために朱肉の代わりにイソジンを使ったり、ヤケドに蜂蜜を塗ったりと、身近なものを代用する技はすごい! と思いました。また患者さんの治療後のケアも大切なのだとあらためて思いました。(福岡大学医学部 1 年生)
- ・ 今まで感染症とか栄養のこととか、災害や紛争で傷ついた患者さんを診るんだと思っていましたが、暴力を受けた患者さんもやってくると聞いてさらに悲しくなりました。私は 3 年間看護学校に行き、3 年間勤務したらすぐ国境なき医師団とか青年海外協力隊になりたいと思っていました。しかし何年も病院で働いて、自分に自信がついた時に行ったらいいと聞いたので、あせらずに勉強していきたいなと思いました。(近畿高等看護専門学校 1 年生)
- ・ 弾に撃たれたとか火傷など、今までに見たことのないようなケガばかりたくさん見せてもらい、すごく驚きました。炊き出しのお話を聞かせてもらい、何かお手伝いできることがあるのだと分かりました。(大阪薬科大学薬学部 2 年生)
- ・ 少し将来のことが考えられた。社会の格差が広がっているのが身近に感じられるけれども、医療や命の不平等について聞いてやり切れない気持ちになった。アメリカの経済格差の新書を読んで知っていたけれども、同じようなことが日本であるなんて悔しい。横尾医師が「学生のうちにとにかく直接自分で体験してみしてほしい」とおっしゃっていたのが印象に残った。(大阪大学外国語学部 1 年生)
- ・ いろんな方面でのプロがいるんだなと驚きましたが、その中で外科医は 1 人で、しかも自分の外科医じゃない分野を扱ったり、撃たれたり重度の火傷だったり日本ではあんまり出くわしそうな症例を見なきゃいけないかったりで、あらためてすごく責任が重そうだなあと思いました。先生も知り合いのところで経験を積んだりしたって言われてて、そういうこともできるのか、必要なのかと、がんばりたいなあとと思う範囲が広がりました。今回は知識とか全然ない状態で参加したので、医学生になってベースをつくってから聞いたらもっと得られるものがあると思うので、また来たいです。(姫路西高校 3 年生)



1年目研修を振り返って ～民医連での初期研修で得たもの～

① 佐藤 滋高 医師

今号からシリーズで、現在2年目の研修医に、医師としての道を歩き出した1年目の研修について振り返っていただきます。それではどうぞ！



尼崎医療生協病院 佐藤 滋高 医師

09年、東神戸病院にて初期研修開始
10年4月より、尼崎医療生協病院にて2年目研修中。

「患者を診るといふこと」

「家に帰りたいなあ～」

いつもの食後のコーヒーを飲みながら彼はそうボツリと呟いた。砂糖を大量に入れたインスタントコーヒーからは甘ったるさとほろ苦さの入り混じった香りがした。

兵庫民医連の研修医は例外なく内科研修から始まる。基本的な知識や考え方、手技が内科を通じて学べるからだろう。問診や身体診察を学び、検査のオーダーの仕方にも慣れ、抗生剤やインスリンなどの薬剤のさじ加減もやがて分かってくる。感染症や糖尿病、気管支喘息などよく診る病気についてはある程度一人で対処できるようになり、救急対応もするようになる頃には、少し自信めいたものも感じるようになってくる。

彼が診療所からの紹介で入院してきたのも、ちょうどそんな頃、7月の中旬だった。

診療所からの紹介状には「末期の肺癌、肺炎にて入院加療が必要」との旨が書かれていた。入院直後こそ不安定な状態であったが、しばらくして病状は幸い安定した。しかし肺癌は両肺に広がっており、そのため呼吸困難は改善せず常時の酸素投与が必要な状態のままであった。スタッフにとって治療として積極的にすることも限られゴールが見えにくい、そんな時の冒頭の一言だった。

その言葉が後押しするかたちになり、それから病棟でナースやリハセラピスト、医療ソーシャルワーカーを交えて！診療所のナースやケアマネージャーを交えて！疎遠になっていた彼の長男を交えて！頻りにカンファレンスが開かれることになる。スタッフが主のいない彼の自宅を訪れ、ベッドはどこに置く？手すりは必要か？在宅酸素の機械はどこに置

いてどこから電源を取るか？電圧は足りるのか？と、現場を見ながら検討もした。また、彼の経済的問題を解決するため、特別障害者手当など様々な社会的福祉資源についても検討した。自宅にクーラーがなかったため、気候の良くなるのを待って9月の末に彼は退院していった。恥ずかしげに、でも嬉しそうに病室を出て行く彼を病棟のスタッフみんなが見送った。

退院して約1ヵ月後、診療所からの連絡で彼が亡くなった事を知った。ある日、ヘルパーさんが訪れた時には、とても穏やかな顔をして亡くなっていらしい。

「この一年を振り返って」という依頼が来て真っ先に浮かんだのが、彼のことだった。ちょうど病棟業務にも慣れてきて、治療により病気がよくなっていく事にやりがいを感じていた時にやってきた、治療のすべのない患者さんだった。僕にとって、彼は患者さんを診るといのは単に病気を診ることではないという当たり前のことを教えてくれた貴重な患者さんとなった。

<患者様の自宅を訪れた際の様子（作成：佐藤医師）>





夏実習申し込み受付中！！

「医療の原点」第一線医療の現場を さあみんな体験しよう！

兵庫民医連の病院・診療所には、様々な疾患・生活背景を持った患者さんがいます。そして患者さんと共に歩む情熱あふれる医師と医療スタッフが働いています。
大学で触れる医療の枠を超えて、より原点に近い最前線の現場でリアルな現実をつかむ体験をしよう！！

兵庫民医連実習ポイント！！

- ① 医療現場の今を体験！
- ② 低学年での参加もOK！
- ③ 実習のカリキュラムが自由に選択できる！
- ④ 1日だけの短期間の実習もOK！
- ⑤ 患者さん・地域の人達との交流も！



★実習要項★

お気軽にお問い合わせください！！ 日程も個別に相談に応じます！

- ◆ 参加費は無料です。(実習に参加する交通費は自己負担でお願いします)
- ◆ 宿舎・食事の必要な方は準備します。
- ◆ 白衣、聴診器をお持ちの方は持参して下さい。
- ◆ 申込みは同封のハガキ・お電話・Eメールでお願いします。

兵庫民医連 : 0120-404-310

アドレス : <http://www.hyogo-min.com/>



低学年(1~3年)から高学年(4~6年)まで いろいろ選べる実習プラン

低学年の皆さんは「実習といってもピンとこない」「高学年になってから参加したい」と考えている方もいると思います。でもそんな皆さんでも体験できる実習がいっぱいあります。自分が興味のある実習に参加して、いつか来る自分の将来を考え「こんな医師になりたい!」という目標を見つけモチベーションを上げましょう!

当直・救急医療コース

夕方から翌朝までの間、救急で病院に運び込まれる様々な疾患を目の前で見学することができます。一刻を争う救急の現場で賢明に働く医師をみてプライマリの力を痛感することでしょう。



手術見学コース

実習希望でいつも上位に入る手術見学。手洗いをし手術着に着替え入室することができます。開腹手術や人工関節置換術など、実際に、目の前で見ると「早く医師になりたい!」と思も膨らむでしょう!



在宅患者往診コース

地域の患者様のお宅へ出向き、在宅往診や訪問看護に取り組む医師や看護師を見学します。患者様やそのご家族の方と会話をしていただいたりして、地域医療の大切さを実感してもらいます。



ホスピス見学コース

このコースでは、一人ないし複数の患者様を受け持ち、患者さんの問題とそれに医療従事者がどう関わっているのか学んで貰います。大学のポリクリは疾患の理解が中心になっていますが、この実習では患者様・医療の全体像を勉強して貰うことを目標にしています。



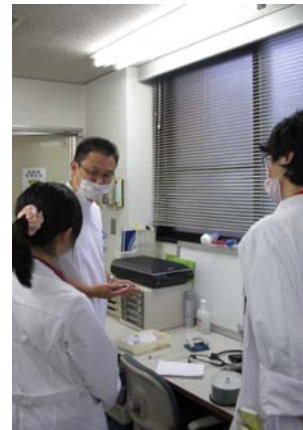
プライマリケア・卒後研修を考える！！

大学のポリクリがもう始まっている人も、まだの人も、是非間近で地域の第一戦病院の医療を経験してみませんか？卒後研修必修化・マッチングシステム導入にあたり、なんとなく大学病院にそのまま残るのが全てではなく「自分の将来は自分で選ぶ時代」になりました。高学年の学生さんは、将来の職場として意識しながら研修に参加してみませんか？きっと自分の目指すべき医師像を明確にでき、進路を思い描く参考になるとと思います！

兵庫民医連の研修を、是非体感してみてください！！



👉 手術前カンファの様子（医学生も参加しています！）



👉 現役の指導医からレクチャー！

研修医密着病棟コース

1年目から4年目までそれぞれの段階で奮闘する研修医の1日の流れを見学することができます。研修医の担当患者様の協力を得て身体所見の取り方も体験できます。兵庫民医連の研修内容についても説明します。



プライマリヘルスケア/診療所体験コース

透析見学コース/外来見学コース

リハビリ/デイケア体験コース

障害児医療体験コース/患者体験コース

産婦人科/分娩見学コース e t c…

★プログラムの組み合わせは『自由』です。

兵庫民医連では医学生さんの希望に合わせた実習見学コースを提供しており、プログラムの内容、実施日数なども学生さんの要望を取り入れながら自由にオーダーメイドしています。



これが実習できる病院一覧だ！！

※4つの病院と25の診療所、訪問看護ST、保険薬局で構成されています。外来患者数は1日約3,900人にのぼり兵庫の第一線医療を担っています。保健予防活動から急性期・在宅・リハビリまで幅広い医療を展開しています。



尼崎医療 生協病院 199床

TEL : 06-6436-1701

内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科と統合的な機能を有しています。小児科は二次救急の受入など地域に根ざした医療を展開。

07年5月に新病院として生まれ変わり、緩和ケア病棟を新たに立ち上げました。

戸ノ内診療所	TEL : 06-6499-5962	潮江診療所	TEL : 06-6499-4213
東尼崎診療所	TEL : 06-6488-2518	長洲診療所	TEL : 06-6481-9515
ナニワ診療所	TEL : 06-6411-3035	本田診療所	TEL : 06-6416-0325
萌クリニック	TEL : 06-6434-5231		
良元診療所	TEL : 0797-71-7288	高松診療所	TEL : 0797-72-2585



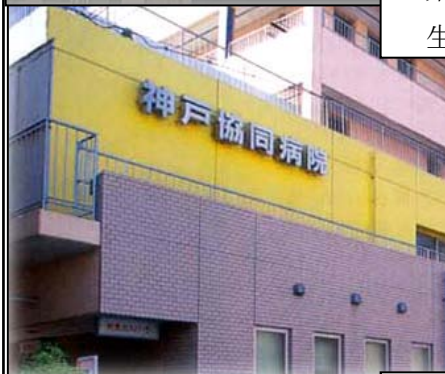
東神戸 病院 168床

TEL : 078-841-5731

プライマリーケアと専門性の両面を重視し、救急医療をはじめ、訪問看護、往診などの地域の医療要求に積極的に取り組んでいます。

リハビリは県の認可施設になっています。ホスピス病棟の歴史もいまや7年目。

東神戸診療所	TEL : 078-231-9031	柳筋診療所	TEL : 078-231-2335
生田診療所	TEL : 078-351-0251	大石川診療所	TEL : 078-801-5503



神戸協同 病院 199床

TEL : 078-641-6211

震災後、診療所創立50周年の98年に床面積2倍加、療養型病棟(48床)を共に増改築しました。オペ室、MRI、ESWL(結石粉碎器)、クリーンルーム、透析室の機能を持ち近隣住民の要求に応える医療を展開。

いたやどクリニック	TEL : 078-611-3681	番町診療所	TEL : 078-577-1281
ひまわり診療所	TEL : 078-941-5725		



姫路共立病院 56床

TEL : 0792-85-3377

家庭医療後期研修プログラムを確率し、家庭医療実習を展開中。地域医療を実践する病院として地域から強い信頼を寄せられている。

あぼし診療所	TEL : 0792-72-8050	ろっぽう診療所	TEL : 0797-24-7007
--------	--------------------	---------	--------------------

第31回

民医連の医療と研修を考える

『医学生のつどい』

日程：8月16日（月）～18日（水）

会場：仙台 秋保温泉 『佐勘』

今年も『つどい』の季節がやってきました☆

本番の日程や会場も決まり、5月22日～23日に行われた第3回実行委員会では、「つどい目標」や「サブテーマ」の議論が行われました。本番までには5回の実行委員会が行われ、1回1回の実行委員会では、学習も大切にしています。毎回初参加者もあり、学生と職員も含めた交流も楽しみの一つになっています。

今回テーマになった「介護・福祉」ですが、制度も含め、「あまりまだ身近に感じられない」という意見や、「このテーマで何を学びたいか」「医師として知っておくべきことは何か」などが議論されてきました。第3回実行委員会の医師の講演では「介護はその人の生活をすべてみるもの」という、介護の幅広さを学びました。また、サブテーマの“その人らしく”という言葉は、「介護を受ける側の人だけを対象にしたものではなく、介護する人も“その人らしく”いられるように」との思いも込められているとの報告があり、大事な視点を学びました。

7月17日～18日には第4回実行委員会が行われます。今からでも実行委員会への参加は遅くありません！本番の参加はもちろんですが、ぜひ実行委員会から参加してみてください。たくさんの学びや出会いがありますよ☆

第3回実行委員会の参加者



今年のテーマは
「介護・福祉」
～医療者として、その人らしく
生きられる社会をつくろう～



「医学生のつどい」とは？

全日本民医連が主催し、全国の民医連奨学生を中心とした医学生が実行委員会をつくり運営しています。全国から200人を超える医学生が学び交流する、夏のビッグイベントです。自分が将来どういう医師になりたいか、全国の医学生は何を考えているのか、また、決まったテーマについてじっくり学び、交流します。

《問い合わせ・参加申し込み》

兵庫民医連

0120-404-310（フリーダイヤル）

igakusei@hyogo-min.com

医学生担当まで

近畿版 医学生のつどい Medi-k-affe.com 2010 レポート

テーマ「医療者と平和 ～いのちの専門家として～」

5月8日（土）、9日（日）に滋賀県内においてメディカフェを行いました。医学生25名、医師4名、事務職員22名含め、51名が参加しました。

今回上記のテーマを決めて実行委員会では、「このテーマでどう学生にアプローチするか」「自分たちは何を学びたいのか」を議論してきました。「“平和が良いんだ。自衛隊はいらない。”という



意見の押し付けでなく、“自衛隊は必要ではないか。”という人も一緒に、この問題について考えていけるようにしたい。」という意見が出されました。毎回の会議で、実行委員自身の平和に対する思いを交流し、「だからこそたくさんの学生に参加してほしい」と思いを共有してきました。

1日目は饗庭野演習場の見学を行いました。と言っても、普段なら自由に入ることのできるドアは、この日はしっかりと閉じられていて、演習場の周りをバスで巡るだけになってしまいました。それでも、この演習場は最長半径7キロにもなる広さで、見学にも1時間かかりました。その後宿まで移動し、一回目のSGDを行いました。演習場の中に入ることは出来ませんでした。演習場が住民にどう受け止められているのか」など議論になりました。



2日目は、5月にNYで行われたNPT（核不拡散条約）再検討会議に参加された今村浩医師（坂本民主診療所所長）より、NY行動に参加した報告と「自分がなぜ平和運動に取り組むのか」についてお話していただきました。熱いお話しに、その後の質疑応答でも学生からたくさん質問が出されました。「平和運動を進めるにあたって、学生時代に学ぶべきことは何でしょうか？」「先生はなぜそのように社会への見識が広いのですか？」との質問に、「毎日7紙の新聞を読み、切り抜きを集めている。社会的見識が比較的弱くなりがちな医師こそ、普段から新聞を読むなどして、社会的視野を広げるべき。」と語られ、学生の共感を集めていました。最後に今村医師は「医療者としての技量の水準を上げることは当然ですが、人間としても成長してほしい。医師は、医療現場で『人間力』が問われる場面は多い。」とメッセージを送られました。講演を受けてのSGDでは「自分にとっての平和とは」「なぜ医療者が平和を考えるのか」について活発に議論がされました。

参加した学生からは、「みんなで議論したり、考えることで自分の意見が変化し、少し奥深いものになりました。」「とりあえず一番強く思ったのは、講演していただいた先生のように見識に広い人になるために、新聞を読むことから始めようということです。」「先生が真剣に平和運動に取り組んでおられることがひしひしと伝わってきて、心を動かされると共に、改めて知っていそうで知らないことが多々あるのだと思い知らされた。」

などが感想として出され、「刺激をいっぱいもらったので、ぜひ今後活かしていきたい。」と意欲も語られました。

今後は総括実行委員会が行われ、来年に向けての活動が始まります。興味のある方は実行委員会から参加してみてください！

Medi-K-affe.comとは？

Medi-K-affe.(メディカフェ)のKは

「kansai(関西)」のKのことで、関西の大学の医学生や関西出身の医学生が医療をよりよい方向に affect していこうという意味を込めて名付けられました。

読者の つ・ぶ・や・き

一度は医学部あきらめました、浪人をきっかけに医学部目指します。

ペンネーム：oolong

そういえば、漆（ウルシ）は
英語で、japan（ジャパン）という
らしい。 ペンネーム：サクラ

日々を過ごすのに精一杯で、マッチングを直感で決めてしまわないか、心配です。

ペンネーム：すだち

クロスワード難しかったですが、なんとか完成させました。
最近の実習がある日は疲れ切って寝てしまいます。なかなか体力いりません。

ペンネーム：poco a poco

ひどくなるもの。
花粉症と成績…
助けて…

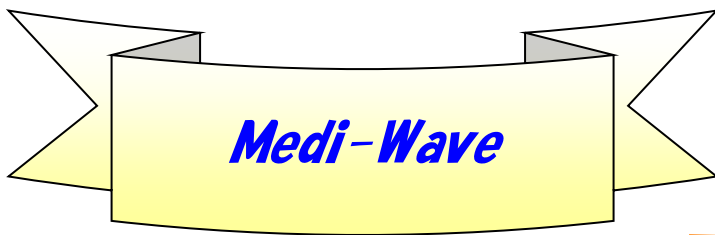
ペンネーム：poco a poco

G. Wは香川でうどん屋さんめぐり。2日で20杯食べました（汗）。弟は浪人中なので、自習室にこもっていたそうです。

ペンネーム：黒ムース

たくさんの投稿いつもありがとうございます。毎日めぐるしく色々な事が変化していきますね。ど

んなことでもいいので、あなたのつぶやき、お待ちしております（^0^）（編集者）



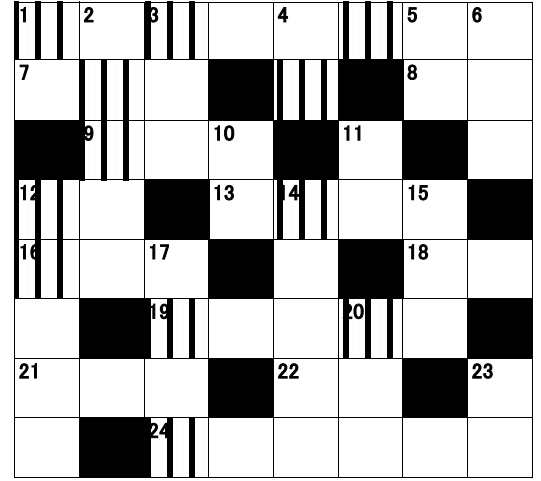
今年は気温の変化が特に著しい
ですね(>_<)
みなさん、体調崩していないですか？



そろそろ梅雨入り。お家でクロスワード
に挑戦してみてください。
お便りも合わせて募集中です！

＝答え＝

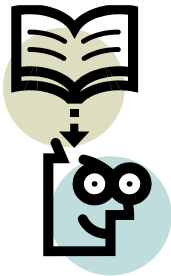
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○



網掛けの12文字を並べ替えると答えになります。
正解者には抽選で図書カードを進呈！！

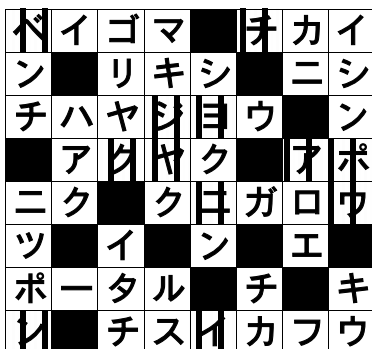
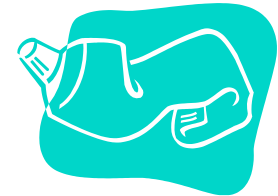
→ よこのカギ

- 青函トンネルは長さ53.85kmの世界一長い・・・。
- ニュースや新聞報道での間違った知らせ。
- 懐かしのアイドルグループ「キャンディーズ」のメンバーは
ラン、ミキ、○○。
- 気が弱く、人前では、はきはきしない性格。またはそのさま。
- とケンカは江戸の花。
- 醍醐天皇の命によって捕えようすると素直に従ったので、五位
を授けられたというサギ科の鳥。
- 中国の次に人口の多い国。
- 長崎県のカラスミは○○の卵巣。
- インクで書いた文字などを消すための薬液。
- 大阪府の中心部、淀川右岸に位置する市。
- 二つ揃ってひと組となること。
- 若者に人気の滋賀県出身の漫画家兄弟の弟。



↓ たてのカギ

- 江戸時代の乗り物です。
- フランスの作家カミュの代表作。
- そばもうどんも機械打ちじゃなく、これじゃなきゃね！
- 足で歩くこと。我が家は駅から○○3分です。
- 恐竜が棲息するというスコットランドの湖。
- 平方根。記号√。
- 季節を象徴的に示す語。
- 「坊主憎けりゃ○○まで憎い。」
- 地球の北緯および南緯約23度26分の棟緯度線のこと。南○
○○○、北○○○○。
- インクを入れておく、机上用の小容器。
- 手すりや橋の欄干に飾りとして付ける、ねぎの花の形をしたも
- 一般に独語、あるいは独と略す語。
- 将棋では、「○○○の高跳び歩の餌食」という格言があります。
- 登山用語で、山の鞍部（あんぶ）。峠、フランス語です。



<ヒント>
これともうひとつ、二年に一度見直されます。

* 前号の答えは「日米安保条約」でした。

奨学金貸付制度のご案内

奨学生制度の主旨

民医連の奨学金制度は、卒業後、民医連の医療活動に参加しようとする医学生の要望に応じて経済的援助を行うことを目的としています。

制度のあらまし

☑返済の免除

民医連の病院・診療所で貸与期間と同期間勤務された場合、返済が免除されます。

☑奨学生になったら・・・

奨学生は、将来の民医連の医療を担う医師となるため、医学・医療の勉強に励むとともに民医連綱領をはじめ民医連の行っている「患者の立場に立つ医療活動」を学びます。また今の医療をめぐる様々な諸問題を含め、広い視野をもった医師として成長していけるよう幅広い学習に取り組みます。

具体的には、①民医連の病院実習に参加、②奨学生会議に参加、③民医連が主催する学習会への参加、などです。

手続きについて

申請を希望される方は、下記の兵庫民医連・医学生担当までご連絡ください。申請手続き等について説明します。申請書類は所定の申込書・所定の契約書・履歴書などです。



奨学金の月額

1・2年生	50,000円
3・4年生	60,000円
5・6年生	70,000円



兵庫民医連公開奨学生会議

10サマーセミナーご案内

「地域医療」

～兵庫県立柏原病院
小児科を守る会の取り組みから～

日時：8月28日（土）9：30集合（JR三ノ宮駅中央改札前）

29日（日）12：00終了予定

宿泊場所：丹波悠遊の森（夕食はBBQをします）

内容・柏原病院見学

- ・「柏原病院の小児科を守る会」の取組・活動報告
- ・柏原病院小児科医師講演「医療崩壊～小児科を守る会ができたことでの変化～」



「県立柏原病院の小児科を守る会」は2007年春、柏原病院の小児科が閉鎖の危機を迎え、それを知った子育て中の母親たちが結成した会です。ベストセラー「小児救急」では小児医療の崩壊により医師側・患者側の両方で大事な人を失った家族の話、そして未来に向けた活動として、「県立柏原病院の小児科を守る会」の話が綴られています。

①コンビニ受診を控えよう ②かかりつけ医をもとう ③お医者さんに感謝の気持ちを伝えよう

の3つのスローガンを掲げて活動しています。（県立柏原病院の小児科を守る会 ホームページから）

*小児科を守る会の活動から、医療崩壊の現場を知り、地域住民が感じたこと、果たした役割を考えていきます。

■発行：兵庫県民主医療機関連合会 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7

フリーダイヤル（無料）：0120-404-310 FAX：078-303-7353 Mail：igakusei@hyogo-min.com

大倉山医学生センター Tel & Fax：078-578-6373 武庫川医学生センター Tel & Fax：0798-40-3155